

令和4年9月吉日

小倉城竹あかり実行委員会
実行委員長 辻 利之
090-3733-5304



第4回小倉城竹あかり ご協賛のお願い

拝啓 時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年の秋に開催した『第3回小倉城竹あかり』では、地域のボランティアの皆様のご支援により、小倉城に竹灯籠を23,000個 SDGs 竹紙約7,000個飾り、多くの方々にご来場いただきました。その実績を踏まえ、この度今年の秋に、『第4回小倉城竹あかり』を開催する事に成りました。北九州市の代表的なイベントとして定着させ、豊かな地域の為に、又 SDGs（持続可能な開発目標）の達成の一助となるよう、取組みを進めていきたいと思ひます。

特に今回は、国内外に「小倉城竹あかり」のPRを推進し、特に海外に「北九州市」「小倉」「小倉城」の認知度向上を推進致したいと思ひます。更に企業や団体との様々な連携の可能性を追い求め、SDGsの実践や地域貢献の機会になれば幸いです。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、『第4回小倉城竹あかり』に、ご支援ご協賛を賜ります様、お願い申し上げます。

敬具

記

- 【名 称】 第4回小倉城竹あかり（内容は別紙 概要をご参照ください）
【期間 会場】 令和4年11月2（水）～6（日） 以上5日間の予定
各日 17：30～21：00 小倉城・歴史の道・虎ノ門及び小倉中心市街地
【協賛メリット】 別紙をご参照ください。



<http://kokurajotakeakari.com/sponsorship/>

協賛申込について

※協賛申込はインターネット上のフォームを推奨いたします。
インターネット回線が無い場合は別紙のFAXにてお申込みお願い致します。

<http://kokurajotakeakari.com/sponsorship/>

※ページの下部にフォームのボタンがございます。

- 【納入方法】 北九州銀行 本店営業部 普通 5235665
小倉城竹あかり実行委員会 実行委員長 辻 利之
(恐縮でございますが、振込手数料はご負担をお願いいたします。)
【問合せ先】 小倉城竹あかり実行委員会
800-0006 北九州市小倉北区魚町 3-3-20-5 WeLove 小倉協議会内
Tel 070-8376-7103 fax 093-236-2995 (伊崎)
info@kokurajotakeakari.com

小倉城 竹あかり スポンサー

スポンサーメリット一覧

メリット一覧		100万円	50万円	30万円	20万円	10万円
当日会場	ロウソクの数/灯りの数	5万個	2.5万個	1.5万個	1万個	5,000個
	社名竹飾り灯笼1本	●	●	●	●	●
	会場入り口等でのCM放送	●	●	●	●	●
	PRテント/希望の場合	2間×3間=1張	2間×1.5間=1張	2間×1.5間=1張	2間×1.5間=1張	
	デジタルサイネージ 広告掲示	●	●	●	●	●
	当日チラシ配布/イベント前日までにお持ちください	●	●	●	●	●
	会場内看板表記	●	●	●	●	●
	ビブス広告	●	●	●	●	
	メイン会場入場チケット	100枚	50枚	30枚	20枚	10枚
紙媒体	ポスター 名前テキスト 期日8/31まで	●	●	●	●	●
	チラシ 名前テキスト 期日8/31まで	●	●	●	●	●
	当日配布チラシ ロゴ 期日9/30まで	●	●	●	●	●
	当日配布チラシ 広告 期日9/30まで	A4/横210×縦297	A5横/横148×縦210	A6縦/横148×縦105	A7横/横74×縦105	
	当日配布チラシ 名前テキスト 期日9/30まで					
WEB	HPスポンサーページ	●	●	●	●	●
	スポンサーHPへのリンク	●	●	●	●	●

メリット一覧		5万円	4~2万円	1万円	5,000円	1,000円~4,000円
当日会場	ロウソクの数/灯りの数	2,500個	2,000~1,000個	500個	250個	200~50個
	社名竹飾り灯笼1本					
	会場入り口等でのCM放送					
	PRテント/希望の場合					
	デジタルサイネージ 広告掲示	●				
	当日チラシ配布/イベント開催時までにお持ちください	●				
	会場内看板表記	●	●			
	ビブス広告					
	メイン会場入場チケット	5枚	4~2枚	1枚	1枚	※1枚
紙媒体	ポスター 名前テキスト 期日8/31まで	●	●			
	チラシ 名前テキスト 期日8/31まで	●	●			
	当日配布チラシ ロゴ 期日9/30まで	●				
	当日配布チラシ 広告 期日9/30まで					
	当日配布チラシ 名前テキスト 期日9/30まで		●	●		
WEB	HPスポンサーページ	●	●	●	●	●
	スポンサーHPへのリンク	●	●	●	●	●

※5,000円までメイン会場入場チケットは当日本部にてお渡し致します。

※ロゴはイラストレーターデータをお願いします。

※CMはmp4データをお願いします。

※デジタルサイネージ用の広告データ (jpg) をお願いします。

※PRテントをご使用の場合は、9/30までにお申し出ください。

小倉城竹あかり 協賛申込書

※企業名（団体名）	
代表者名（フリガナも）	
※住所（郵便番号も）	〒
※ご担当者（フリガナも）	
※ご担当者電話番号	
※ご担当者 FAX 番号	
※ご担当者メールアドレス	
※支払い方法	現金 / 振込 支払い予定日 :
※請求書	必要 / 不要 ※どちらかに○をお願いします。 ※請求書の発行発送は 5,000 円以上とさせていただきます。

■希望する協賛金額等（いずれかに✓印をお願いします）

□1,000 円	□3,000 円	□5,000 円
□10,000 円	□20,000 円	□30,000 円
□50,000 円	□100,000 円	□200,000 円
□300,000 円	□500,000 円	□1,000,000 円
☐ 現物支給協賛（具体的にお書きください）		

※入場チケットは、協賛金 1 万円以上の方へは郵送、未満は当日受付でお渡しします。

F A X 0 9 3 - 2 3 6 - 2 9 9 5

北九州市民の心に、希望の灯りをともらいたい！ 市民力で、小倉城に3万個の灯籠を

遠方から訪れてみたい街「北九州市」・宿泊型観光推進
竹害から竹財へ・循環型社会への試み・SDGsの運動展開

第4回小倉城竹あかり 概要



小倉城竹あかり実行委員会

〒802-0006 北九州市小倉北区魚町 3-3-20-5F We Love 小倉協議会内

第4回小倉城竹あかり 事業計画書

日時 令和4年11月2日（水）3日（木）4日（金）5日（土）6日（日）

以上5日間 各日17時30分～21時00分

テーマ 観光 遠方から訪れてみたい街「北九州市」・宿泊型観光推進・日本新三大夜景都市

環境 竹害から竹財へ・循環型社会への試み・SDGsの運動展開

市民力 市民の力で、より豊かな地域づくり

場所 小倉城天守閣広場・歴史の道・虎ノ門・歴史の森・小倉中心市街地

竹材 約40トン 小倉南区の竹林を伐採

灯りの数 約30,000個（切り灯籠21,000、飾り灯籠2,500、SDGs竹紙灯籠6,500）

作業所 旧北小倉小学校体育館（北九州市小倉北区中井口4-1）

当日の入場料（環境協力金） 大人500円（中学生以上）小学生は無料

入場者数 40,000人（昨年）

小倉城の登城者 6,636名（昨年）（一昨年 3,664名対比181%）

ボランティア数 述べ約5,000人

竹灯籠の再利用 地域のイベントで利用・再資源化（土壌改良剤や竹炭）他 その他の可能性

街中回遊プロジェクトの実施（旬料理店紹介 半券持参でサービスが受けられるという試み）



会場内催物

ステージイベント ・尺八や琴の演奏・日本舞踊・竹の楽器によるコンサート（歴史の森・茶室）

竹に関わる様々なワークショップ ・竹害竹財啓発ブース ・竹紙で作る折り紙

コンセプト

市民力 市民が創る「小倉城の竹あかり」 故郷を愛する気持ちを育てよう

- ・自分達の街は自分達で創る。そんな土壌や文化を育てたいと思います。
- ・子供達や学生が参加する事により、社会経験や地域貢献、世代間交流の機会を作ります。
- ・各種灯籠を作ったり、蠟燭に火を灯したり、諸々の作業にボランティアとして参加する楽しみを提供し、参加体験型の演出や各種ワークショップを開催します。

観光 遠方から訪れてみたい街「北九州市」

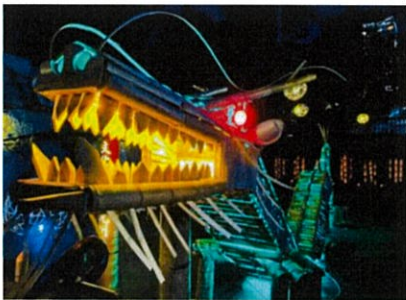
- ・日本新三大夜景都市として、北九州市の秋冬の夜のビッグイベントに育て、国内外から一泊二日で北九州市にお越しいただく様に「宿泊型観光」の仕組みづくりを試みたいと思います。
- ・小倉の街中の商業施設と連携し、中心市街地の回遊性、賑わいを創出したいと思います。
- ・小倉南区の「竹」のブランド化の推進致します。

環境 「竹害から竹財へ」 循環型社会の創生 北九州市SDGs未来都市

- ・竹林被害のある山林の竹を積極的に伐採し、市民力で竹灯籠を作成いたします。
そして小倉城にその竹灯籠を飾り、街の賑わいづくりに利用。終了後は再資源化します。
- ・北九州市独自の「企業文化」や「ものづくり文化」を発揮できるプロジェクトに致したいと思います。
- ・この事業を通じて、SDGsの理念を行動で具現化し、認知度を増します。



SDGs紙灯籠（7,000名近い小学生達に、絵を描いていただきました。自）



ドラゴン（東アジア文化都市）

世界体操世界新体操のピクトグラム

「竹玉」



入場門は長蛇の列でした。

歴史の森でのステージイベント也大盛況



伐採と運び出し 北小倉小学校へ移動します。約40トン



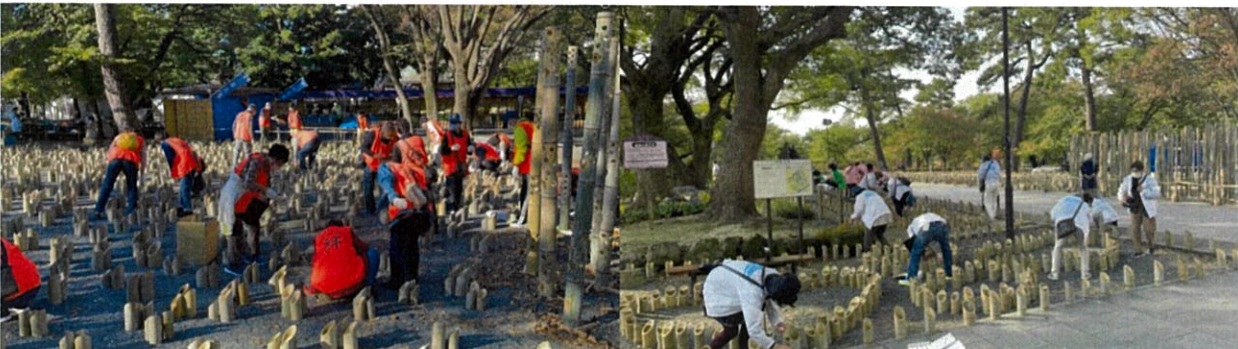
数カ月にわたり、30,000個の灯りを作る作業を致します。夏の蒸し暑い体育館（旧）は大変でした。



お米の糠から抽出された油脂で、20,000個の環境に優しい蠟燭を作りました（小倉合成工業ご提供）「銀河」に使用



松岡修造さん（北九修造）からも応援を頂きました。報道ステーションに生放送されました。工場長ご対応



開催直前の5日間で、竹灯笼紙灯笼を30,000個設置活動。市民ボランティアさんのお陰です。